



Let's Try
15min



実施 自治体 募集!

住民総参加型の
スポーツイベント

スポーツの力で日本を元気に!

チャレンジデー 2013

2013年 5月29日 水

全国一斉 開催!

チャレンジデーは、地球規模の
スポーツイベントです。

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民総参加型のスポーツイベント。年齢や性別を問わず誰もが気軽に参加でき、『住民の健康づくり』や『スポーツ振興』、『地域の活性化』のきっかけづくりに最適です。

CHALLENGEDAY



チャレンジデー2013 実施自治体募集!

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベントです。

人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競い合います。◆対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインホールに1週間掲揚し相手の健闘を称えるというユニークなルールが特徴です。◆20回目の開催となったチャレンジデー2012では、北は北海道から南は沖縄県まで全国121カ所(43市31町8村39地域)が実施し、総勢171万人が参加しました。

募集概要

- 実施日 2013(平成25)年5月29日 水曜日 午前0時～午後9時
- 募集対象 笹川スポーツ財団との連携を通じて、スポーツ施策の充実を図りたい自治体(市・特別区・町・村)を募集します。
 - ① スポーツ振興に関する新たな計画等の策定を検討している自治体
 - ② スポーツによる地域の活性化と住民の健康づくりを図りたい自治体
 - ③ 地域団体と行政機関が連携し、生涯スポーツの普及に積極的に取り組んでいる自治体
 - ④ 「スポーツ・健康宣言」を行っている自治体(例:健康都市宣言、スポーツ都市宣言、スポーツの町宣言等)
- 実施目的と効果 チャレンジデー実施による効果
 - ① 笹川スポーツ財団の調査実施手法やスポーツ振興に関する各種情報を活用できます。
 - ② 住民の運動・スポーツ実施への意識向上と習慣化が期待できます。
 - ③ 住民の横断的な交流が図られ、まちの活性化や地元への愛着心の向上が期待できます。
 - ④ 対戦相手の自治体をはじめ、全国からエントリーする自治体とスポーツ振興に関する情報交換ができます。
- 申込締切り 2013(平成25)年2月15日
- サポート(予定)
 - ① 運営資金面の支援 事業の実施に必要な経費の一部(詳細は事務局までお問合せください。)
 - ② 周知・PRグッズの提供 ポスター、Tシャツ、横断幕等
 - ③ その他 チャレンジデーの円滑な運営に必要な担当者への各種情報の提供等
- 主催 公益財団法人 笹川スポーツ財団、各実施自治体
- 後援(予定) 外務省、文部科学省、総務省、観光庁、全国市長会、全国町村会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人日本青年会議所、公益財団法人スポーツ安全協会、アスリートネットワーク、特定非営利活動法人日本オリンピック協会、プロスポーツ昭和50年会、公益財団法人日本ゲートボール連合、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団、公益財団法人マリンスポーツ財団、特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会
- 特別協賛 公益財団法人日本財団
- 協賛(予定) 株式会社 伊藤園
- お問合せ 公益財団法人 笹川スポーツ財団 研究調査グループ チャレンジデー担当
電話:03-5545-3303 FAX:03-5545-3305 <http://www.ssf.or.jp/> e-mail: cday@ssf.or.jp

チャレンジデー2013資料等請求書

年 月 日

以下のあてはまるものに○をつけてください。(複数可)

- 1. チャレンジデーに関する詳しい資料がほしい。
- 2. チャレンジデーの説明に来てほしい。
- 3. 「チャレンジデー2013」の実施を検討しているので、申込書等の書類がほしい。

※このままFAXいただければ結構です。

公益財団法人 笹川スポーツ財団 研究調査グループ チャレンジデー担当 FAX: 03-5545-3305

自治体名	(人口)	市区町村長名	
住所	(〒 -)		
担当者名		所属部署	
TEL	FAX	Email	
通信欄			